

# OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

## プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 伊藤 菜名  
所属 (School) 総合リハビリテーション学研究科  
総合リハビリテーション学類  
学年 (Grade) 博士前期課程 1 年生  
留学先 (Name of overseas institution)  
チェンマイ大学  
留学期間 (study abroad period)  
2021/8/16~2021/8/27  
記入日 (Date) 2021/8/30

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



[https://www.unic.or.jp/files/sdg\\_logo\\_2021.pdf](https://www.unic.or.jp/files/sdg_logo_2021.pdf)

## 留学レポート Study Abroad Report

[留学を試みようと思ったきっかけ]

もともと留学には興味があったのですが金額面と休学をしてまでは行きたいとは思わなかったことそして何より語学留学として留学には行きたいとは思っていませんでした。また大学 4 年間は部活に所属していたので留学まで考える余裕はありませんでした。そしていつの間にか博士前期課程まで来てしまって、部活も引退したこともあり、何かしたいと思っているときにたまたまオンライン留学を学生ポータルから見つけました。オンライン留学なら研究しながら参加できること、費用もかなり安いこと、語学留学ではなく“持続可能な社会を作るための方法をみんなで話し合う”という目的のある内容であったこともあり、やってみようと申し込みをしました。

英語能力として、リスニングもスピーキングもほぼできないという状況でしたが(リーディングもなんとか大阪府立大学に受かったレベル)なんとかできると信じて飛び込みました。

[授業の内容]

1 日 2 時間の授業を 2 週間行いました。初めの 1 時間はタイの講師によって英語で持続可能な開発目標 17 つを 2 週間かけて 1 つずつ具体例などを通した授業を行いました。そして残りの 1 時間は生徒と別のフランスの先生と英語でその学んだ授業に対するディスカッションを行いました。

わからない英語に関しては質問をするとわかりやすい英語に直して説明をしてくれたので内容に苦勞することはありませんでした。

最後の日は生徒が課題に関する英語のプレゼンテーションを行いそれに対して全員で話し合いを行いました。Microsoft Teams というアプリを用いて録画した授業を聞くこともできサポートが充実していました。

[オンライン留学のメリット]

日本国内でできるので学業との両立ができることが一番大きいと考えています。またタイは時差が 2 時間しかないのも大きなメリットであると考えています。

またオンラインなのでどんな場所でもすぐに参加できるため研究の息抜きとして参加できたのがすごくよかったです。留学によって研究に支障が出ないか心配でしたが、全くそのようなことはなく逆に効率よく全ての作業ができるようになりました。

[オンライン留学のデメリット]

授業以外雑談などを話す機会はないので雑談をとおした英語のレベルアップはあまりできません。そしてオンラインなので他の生徒と仲良くなる機会はあまりなく、一人で課題の作成などを行わないといけなかったこと、その時間が始まるまで課題のやり方があっているのか、聞き逃したことはないのかなど仲間がいなかったのが残念でした。雑談などを通して仲良くなれていないので留学後の交流ができないことはオンライン留学ならではのデメリットだと思います。

またオンラインなので話したすタイミングがすごく難しく、何回も別の生徒と話が被ってしまうなどのトラブルがありました。

[オンライン留学を通して学んだこと]

結論としてオンライン留学をして良かったと考えています。その理由としては2つあります。1つ目は多角的にみる力が向上したことです。いろんな方の話を聞くことで日本のイメージについてや普通に思っていることが違う意見もあることがわかり、その上で自分の行動の仕方も考えていかないといけないということを感じました。現地に比べると英語の能力の向上はできなかったかもしれませんが英語に対する興味関心、留学の目的である持続可能な開発目標についての理解関心をすごく高めることができました。留学終わりは英語の文章の方が読みやすいと感じるほどにまではなることができました。

2つ目はまずは行動してみる大切さを学んだことです。初めは英語もできないしどうしたらいいのかという思いがあったのですがせっかくやるなら何かえたいと考え積極的に質問を行いました。もちろん意味が伝わりにくいときもありましたが先生方も理解をしてくれようとしてくれ、私自身もどう伝えたらわかりやすいかなど考えながら話せるようにもなりました。自らの発言していくこともだんだん慣れてきて失敗を恐れず行動する力も身につけることができました。

“何事にも絶対何か知識や技術を得たいと思ったら自ら行動すれば得ることができる、逆に何もせず待っていたら何も起こらない”、そんなことを留学を通して学ぶことができました。